

# 二子玉川南地区堤防沿川まちづくり懇談会

## ニュースレター 第3号

2009.04.03

発行:国土交通省京浜河川事務所 世田谷区

### 計画高水位までの堤防整備に伴う二子玉川南地区のまちづくりについて、第3回の懇談会を開催しました。

- 平成21年3月9日(月)に玉川町会会館にて、南地区の応募者のうち参加者23名、座長・副座長、京浜河川事務所及び世田谷区の11名が参加し、第3回目の懇談会が開催されました。
- 今回の懇談会では、第2回目の懇談会までに各グループからいただいた意見や提案をもとにした整備案について、参加者全員で議論し懇談会全体の提案としてのとりまとめを試みました。

#### 懇談会全体のながれ

【第1回】1月23日

- 皆さんが持っているまちづくりについての意見・考えを出しあい、グループごとに整理しました。

【第2回】2月13日

- グループで整理した意見や提案を具体化しました。

【第3回】3月9日

- 各グループから出された意見や提案を懇談会全体の提案として、とりまとめます。

### 第3回懇談会の概要

懇談会は以下のプログラムで進行了ました。

#### 1. 事務局による説明

- ・事務局より、第2回の懇談会で出された意見の概要と、その整理結果を説明しました。また、現在行っている低水護岸の工事状況について説明を行いました。  
(なお、工事は3月末をもって完了しております。)

#### 2. 座長による挨拶

- ・「まだ色々意見が出ているところは、テーマごとの議論を行い、とりまとめてほしい。」との挨拶がありました。

#### 3. 全体討議

- ・副座長の進行により、第2回までの懇談会でグループごとに整理した堤防整備に伴うまちづくりについての意見を反映させた整備案に対し、懇談会参加者全員で意見交換を行っていただきました。
- ・今回の検討テーマは右に示す3つで、全体で概ね意見が一致している事項については整備の方向性の案を確認していただき、方向性が異なる事項については、異なる比較案を討議していただきました。

#### 4 まとめ

- ・座長より全体討議の内容を総括していただきました。



工事完成写真(平成21年3月末撮影)



全体討議の様子

#### 【検討テーマ】

- ①堤防の住宅地側の整備  
(土手、道路)
- ②水辺空間へのアプローチ  
(天端・スロープ・階段・高水敷)
- ③公共空地の整備

◆各回のニュースレターと、懇談会で使用した資料は以下のホームページからもご覧いただけます◆

【国土交通省京浜河川事務所】 <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

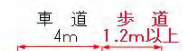
【世田谷区】 <http://www.city.setagaya.tokyo.jp/index.shtml>

～ 討議の結果 ～ 全体討議で出された意見の一部と、討議結果を紹介します。



【検討テーマ①堤防の住宅地側の整備】

車道は4m、歩道は1.2mの幅を最低限確保する。



事務局より示した整備イメージ

主な意見

・歩道は、住宅地側に確保する。それによって、歩道幅が1.2mないところがあっても仕方がない。

まとめ

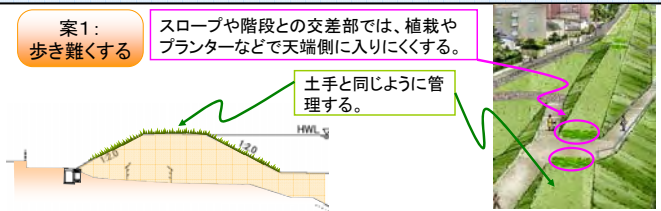
・構造、管理の観点から住宅地側に歩道(1.2m以上とは限らず)を設けられるか、再度検討する。

【検討テーマ②水辺空間へのアプローチ】

案1:  
歩き難くする

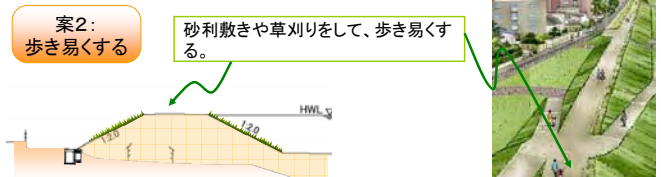
スロープや階段との交差部では、植栽やプランターなどで天端側に入りにくくする。

土手と同じように管理する。



案2:  
歩き易くする

砂利敷きや草刈りをして、歩き易くする。



事務局より示した整備イメージ

主な意見

- ・天端は人が入りにくくする。
- ・天端を通らないよう看板などを立てる。
- ・天端を歩く人がいるので、階段は減らす。
- ・高水敷の樹木は洪水時に危険になるので不要。

まとめ

- ・天端は立ち入りの制限は出来ないが、芝等にし、階段やスロープとの交差部は天端側に入りにくいよう工夫する。
- ・階段は減らす方向で再度検討する。
- ・スロープは事務局の提示した整備案通りとする。
- ・高水敷の植樹は洪水を安全に流すために実施しない。

■ 座長から懇談会の内容を総括して頂きました。

◎座長(武蔵工業大学\*・村上教授)

・3回目の懇談会で全部まとめてほしかったが、若干次の宿題が残った。事務局で報告会を開催し検討内容を提示して頂きたい。調和のとれた計画とすることをお願いしたい。

- ①歩道を住宅地側へ設置することについて
- ②人が天端を歩かない誘導について
- ③公共空地のレイアウトについて

・様々な意見の中には相反する意見もあったが、折り合いをつけて、住民皆で考えていくことが大事である。相反する意見が生じて、住民同士いがみ合うことはやめてほしい。

\*平成21年4月より「東京都市大学」に改称

報告会のお知らせ

これまで3回行ってきた懇談会の経過及び結果について、「報告会」の開催を近日中に予定しております。報告会の詳細につきましては別途、二子玉川南地区の皆様にお知らせいたします。

【検討テーマ③公共空地の整備】

桜を植えない場合のイメージ

桜を植えた場合のイメージ



事務局より示した整備イメージ

主な意見

- ・大雨の時に水を貯められるよう、堤防と道路の間は現況地盤のままが良い。
- ・道路とフラットにしないと水はけが悪くなるのではないかと。更に木を植えると広場としてのスペースも小さくなる。
- ・松や桜を現在のまま残せる場所があるのではないかと。

まとめ

・敷地形状、植栽について再度検討する。

【お問い合わせ先】

国土交通省京浜河川事務所 調査課  
TEL:045-503-4008 FAX:045-503-4058